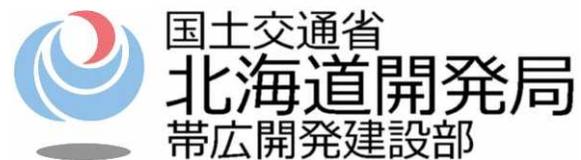


報道発表資料の配付日時 3月14日(木)14時00分

発表項目 (行事名)	豊頃町、帯広開発建設部、十勝総合振興局が連携した 河川掘削土を活用した農地盤上げ事業の試験施工について		
概要	<p>■試験施工の目的 十勝川流域は、これまで頻繁に大雨による湛水被害に悩まされていた地域です。 これを踏まえ、十勝川流域の地域の方々にご協力いただき、豊頃町、帯広開発建設部、十勝総合振興局が連携し、農地の冠水被害軽減、過湿被害軽減、農作業の効率化、生産性向上、農産物の安定生産、農業経営の安定化に向けて、試験施工に着手します。</p> <p>■試験施工の概要 帯広開発建設部が河川事業の河川掘削土を活用して農地の盤上げを行い、十勝総合振興局が農業農村整備事業として表土の整正と暗渠排水等を行うため、その前後の土壌の状態等を調査するもの。 <u>詳細は別添資料のとおり</u></p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>■ポイント 地域の要望実現に向けて、河川掘削土を活用した農地整備を実施する「河川事業」と「農業農村整備事業」の2つの事業が連携した取組です。</p> </div>		
参考	湛水被害軽減を目的として、河川掘削土を活用した農地の盤上げを地域と連携して行う積極的な取組です。		
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; vertical-align: top;">同時配付 同時レク 記者レク</td> <td style="vertical-align: top;">国土交通省北海道開発局と同時発表</td> </tr> </table>	同時配付 同時レク 記者レク	国土交通省北海道開発局と同時発表
同時配付 同時レク 記者レク	国土交通省北海道開発局と同時発表		
その他	地域と連携して行う取組であるため、積極的な報道をお願いいたします。		
担当(連絡先)	北海道十勝総合振興局 産業振興部 調整課(担当:鳴神) TEL 0155-27-9260(直通) 整備課(担当:坂井) TEL 0155-26-9069(直通)		

河川掘削土を活用した農地盤上げ



十勝川流域における農地湛水被害軽減の取組

- 十勝川流域は、これまで頻繁に大雨による湛水被害に悩まされていた地域です。
- 河川事業の河川掘削土を農地に搬入、盤上げし、その後、十勝総合振興局が農業農村整備事業として表土の整正と暗渠排水等を行います。

[参考]十勝川水系河川整備計画(R5. 3変更)

河道掘削の実施にあたっては、掘削土砂を適切に処理するとともに、掘削土砂を堤防盛土や農地等の地盤嵩上げ等に活用することで浸水被害の低減等、流域治水に資する対策として活用されるよう、関係機関と連携・調整を図りながら推進する。



搬入土砂の現地確認・調査



河道掘削・土砂運搬(イメージ)



H23. 9農地湛水被害状況



農地への搬入(イメージ)



敷均し(イメージ)

道営農業農村整備事業
による反転工・暗渠排水
整備等



【現状】

豊頃町は、十勝川の下流部の低平地に位置しており、泥炭土壌や細粒質低地土など、排水性に劣る土壌が主体の地域である。

これまで、河川では排水機場の整備やポンプ車の配備などを行い、内水対策を進めてきた。また、農地においては、H7～H12、H19～H24に道営・農業農村整備(畑総)事業を実施し、暗渠排水などの排水対策を進めてきた。



豊頃町より



【課題】

豊頃町の十勝川沿いの地域は、河川水位の影響を受けやすい状況。十勝川の水位上昇に伴い、河川水の逆流防止を目的に樋門を閉じることから、内水位が上昇し、一部のほ場で、冠水被害が度々発生することが課題。

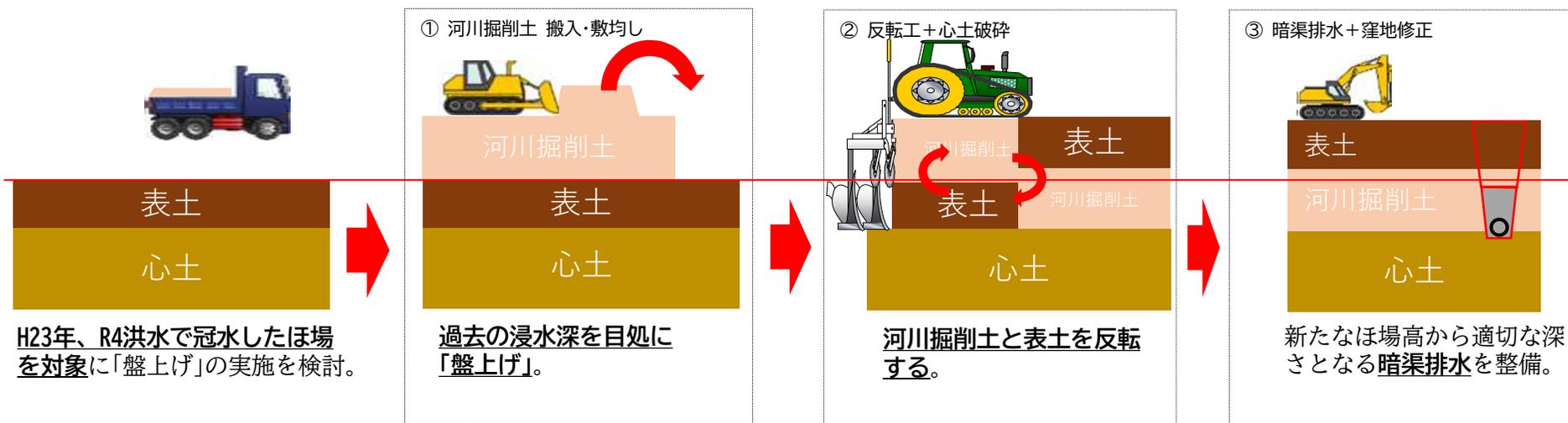
近年では、H23、H28、R4など冠水被害が数回発生。



【今回の対応】

こうした課題の解決に向けて、地域では、より一層、排水の効果を高めるため、過年度洪水で農地が冠水した高さを目処にほ場の盤上げを行うとともに、道営・農業農村整備(畑総)事業において、今後、整備する予定の暗渠排水が、有効に機能するよう、連携した対応を要望。

北海道開発局と豊頃町、北海道は、地域要望を踏まえ、連携して対応する予定。



地域の関係者

北海道開発局 河川事業

北海道 農業農村整備事業

関係者が

連携して対応!!

豊頃町



試験施工箇所図



とよこるまち

豊頃町

海と大地とはるにれの町

